

妊娠率アップに関連するビタミンD



フェルチクリンに来院する患者の80%は、ビタミンDが不足しているという検査結果がある。ブラジルは、人体が浴びるビタミンDを生成できる太陽光は十分にあるが、日焼け止めを使用する女性が多く、それがビタミンDの生成を妨げる要因の一つになっている。

近年の文献によると、ビタミンDはホルモンと同様の役割を果たし、妊娠や不妊治療に関連する栄養素といわれている。妊娠と関連するビタミンDの役割には、以下のようなものが挙げられる。

- 妊娠率や着床率：ビタミンDが不足していると妊娠率や着床率が低くなる。
- 体外受精の成功率：ビタミンDが十分だと体外受精の成功率が上昇する。
- 卵子や胚の質：卵子や胚の質や数が向上する。
- 精液の質：ビタミンDが十分だと精子運動率が高くなるという相関関係がある。
- 流産：ビタミンDが不足すると流産が起こりやすくなる可能性がある。

血中のビタミンDの至適濃度は、骨の発育には20ng/ml、妊娠のためには30ng/ml以上である。それ以外にも53ng/ml以上あれば様々ながんの予防になり、60ng/ml以上あれば認知機能の低下を抑えられ

る。抗炎症や免疫力を高める役割もある。

体外受精の成功率は様々な要素が重なり合い、ビタミンDはその中のごく一部である。しかしながら、少しでも成功率を高めるために、フェルチクリンではビタミンDが不足している場合、サプリメントや注射によって、ビタミンDの血中濃度を30ng/ml～60ng/mlまで上げることでさらに妊娠率を高めることを目指す。

一般的に体外受精の成功率は40%～60%であるが、フェルチクリンでは、ホルモンの使用法、採卵方法、子宮内膜の状態など、細部にわたるケアと長年の経験による独自の手法によって70%～80%の成功率に至っている。



《ビタミンDを含む食品》

*『フェルチクリン』の中野英二医師に解説していただきました。中野医師のInstagram [dr.raulnakano](#) や You Tube の Dr Raul Nakano でも不妊治療に関する情報をご覧いただけます。

フェルチクリン

Av. Indianópolis, 1960 - Planalto Paulista- São Paulo - SP

Tel: (11) 5581-2045 / 5581-3566

E-mail: contato@fertilin.com.br

 @dr.raulnakano

 @fertilinoficial

 11 99666-1455

 [dr.raulnakano](#)

 www.fertilin.com.br